

令和3(2021)年度 社会連携・広報委員会 上期4月—9月記録

第1回：定例ミーティング

日時：2021(令和3)年4月1日(木) 19:30~21:30

場所：オンラインにて開催

出席：委員長 澤 朋宏 (愛知) 副委員長 山本慎太郎 (東京)

委員 安部 秀 (神奈川)、川瀬政美 (大阪)、張ハンビツ (京都)

山本浩介 (兵庫)、藤田大悟 (学識経験)

参席：財務委員会 出田行徳 委員 (長野)、国際委員会 大石千秋 委員 (兵庫)

事務局 木本、山田

1. 2019年度・2020年度合同富士スカウト顕彰

3月27日に開催。合同富士スカウト顕彰、秋篠宮皇嗣殿下へのご接見

顕彰についてはWEBサイトに掲載済み。ご接見も近日中に掲載予定→4月5日掲載済み

2. 全国防災キャラバン2021

・3月28日に福島・小名浜でキックオフイベント開催。福島連盟からスタッフ40人以上に協力いただいた。雨天のためプログラム一部変更があったが、警察・消防にもご協力いただき、地域一丸となったイベントになった。

・4月8日に県連盟担当者説明会予定。新プログラム、コロナ対応など説明する。

県連盟コミッショナーや事務局長、実際の現場担当者など参加予定なので横の連携の機会とする。イオンモールの担当者も参加予定。

3. スカウトと社会をつなぐ場所

5月10日に開催決定。ゲストはJAXAの吉川氏(福井連盟所属)。現在、参加者募集中。開催情報がしっかりと一人ひとりのRSにまで伝わるように、情報伝達ルートを実践にし、「参加者の声」を掲載するなど伝える情報をより魅力的にする。

4. Earth Tribe

加盟員内外へ向けた広報の施策立案をすすめる。事業進捗をにらみながら準備をすすめる
→EarthTribe ロゴのPR ツールダウンロードセンターへの実装可否を検討
→SAJのFacebookページにて、EarthTribeのFBページのフォロー
→企業連携企画の検討

5. 社会連携事業

社会連携系の担当委員で4回の打ち合わせを実施済。「社会連携のメニュー」を整理し、年間スケジュール計画と企業等に提案する資料の作成を進めている。

6. SCOUTING 誌

新しい編集体制を確認した。5月号の編集に向けての進捗を確認した。

7. 委員会全般

2021年度タスク割り振りを確認した。膨大なタスクがあるので、漏れないよう進捗するため、trello活用などで進捗を管理する。

////////////////////////////////////

第2回：定例ミーティング

日時：2021（令和3）年4月17日（土）13:00～15:00

場所：オンラインにて開催

出席：委員長 澤 朋宏（愛知） 副委員長 山本慎太郎（東京）

委員 安部 秀（神奈川）、川瀬政美（大阪）、張ハンビツ（京都）

事務局 山田

※同日は午前中に合同常設委員会が開催

1. 全国防災キャラバン

4月8日全国防災キャラバン県連盟担当者説明会をオンラインで開催。今後もこのようなMTGまたは連携策を実施し、秋以降の本格展開に弾みをつける。

2. スカウトと社会をつなぐ場所 第2回スカシャカ ようこそ、先輩

- ・すでに40人以上の申し込み状況。日本連盟各種SNSでの追い告知を実施する。
- ・ゲストとの打ち合わせを4月12日に実施し、準備を進めていく。
- ・各地の大学ローバーへも情報を流せないか？→団支援・組織拡充委員委員会と連携する。

3. SCOUT GEAR

- ・モンベルとの共同ブランドである「SCOUT GEAR」→Webサイトオープンした。
- ・BSエンタープライズのいち商品という位置づけではなく、日本連盟とモンベルとのコラボレーション企画による新アイテムという位置づけ。
- ・商品開発小委員会の方で撮影会予定だったが、コロナにより延期の方向

4. 機関誌「Scouting」5月号

・わくわく自然体験あそびのアンケート結果を裏表紙に出す。保護者が求めていることBSの運動の本質は通じ合っていることと、日本連盟Webサイト経由での入団・体験問い合わせが急増していることを伝える。

5. WEB 広告の運用について

広告によって、BSを知らない人の検索結果にBSのサイトを表示させることと同じく、日本連盟Webサイトの改善により、「子育て」や「自然」「教育」などの情報を求めた際の検索結果にBSのサイトも表示されるように工夫をしていく。

6. 全国大会（スカウト教育会議＝テーマ集会）の内容について

・団支援・組織拡充委員会との共催とする。団支援は、わくわく自然体験あそび関連、当委員会は団情報ページなどWeb関連、PRドリームチームの内容

7. PR ドリームチーム

- ・各チームによって、必要に応じて招集がかかるチームや、常時、様々な情報を流していくチームなどカラーが異なる。
- ・まずはどんな人がこのチームにいるのかを認識するためのチームミーティングを実施する。→チーム員に委員会に参席してもらうことも検討する。

////////////////////////////////////

第3回：定例ミーティング

日時：2021（令和3）年4月28日（水）19:30～21:00

場所：オンラインにて開催

出席：委員長 澤 朋宏（愛知） 副委員長 山本慎太郎（東京）

委員 安部 秀（神奈川）、川瀬政美（大阪）、張ハンビツ（京都）

山本浩介（兵庫）、藤田大悟（学経）

参席：財務委員会 出田行徳 委員（長野）、国際委員会 大石千秋 委員（兵庫）

事務局 山田 木本

1. 「子どもの健全な成長のための外遊びを推進する会」

日本連盟理事より紹介をいただいた。どのような連携が可能なのか、引き続き調整を続けていく。

2. 野口宇宙飛行士の帰還

ボーイスカウトアンバサダー・野口聡一宇宙飛行士3度目の宇宙へWEB更新。

4月29日に地球へ帰還。その紹介と、「わたしたちも挑戦を」キャンペーンを再プッシュする。→その後、帰還が5月2日へ延期に。その旨を追記で表現した。

3. スカウトと社会をつなぐ場所 第2回スカシャカ ようこそ、先輩

スタート：18時30分、参加者集合：18時、スタッフの集合時間：18時

通信欄にあった要望への回答の実施

・性別記入欄／・学年記入欄／・申込後のメール自動返信／・本事業の情報伝達ルート

4. SAJのトップページ最上部のメニューバー（仮）の構成内容

日本連盟WEBサイトのトップページ（いわゆる一般向けの、表紙サイト）のターゲットは？ダイレクトに検索できる人は直接、そのページへ入っていく。トップページを訪れる人のニーズは？メニューバーの意味は？トップページに含めておく情報はなにか。

そのページから簡単に遷移できる（メニューバーに存在する）ページにあるべきコンテンツはなにか。→継続して議論していく

5. 委員会タスク担当割り振り

成果目標など設定の方向性を確認した。完了時期とKPIについて、各担当委員で割り振り表に書き込む。

6. PR ドリームチーム

昨年度の活動実績をまとめる。担当委員で打ち合わせを行い、「ドリームチームMTG」の方向性を定める。特にチームMについては、まだ不在の県連盟が多いので募集注力が必要

7. ウェブサイト運用ガイドラインについて

ガイドラインのたたき台を作成した。各委員で確認して、5月9日（日）までに意見を集約する。

////////////////////////////////////

第4回：定例ミーティング

日時：2021（令和3）年5月20日（木）19:30～21:30

場所：オンラインにて開催

出席：委員長 澤 朋宏（愛知） 副委員長 山本慎太郎（東京）

委員 安部 秀（神奈川）、川瀬政美（大阪）、張ハンビツ（京都）

山本浩介（兵庫）、藤田大悟（学経）

参席 財務委員会より 出田行徳 委員（長野）

国際委員会より 大石千秋 委員（兵庫）

事務局 山田哲司 木本史郎

1. 第2回「スカシャカ ようこそ、先輩」

今回も参加者に好評であった。次回以降も引き続き多岐に渡る人選を行う。また、内容の充実のためディスカッションのテーマを事前に参加者に伝えておくことやディスカッションの時間を長く設定するなど対応していく。

2. PR ドリームチーム

PR ドリームチームをより推進するための関係委員ミーティングを実施した。本チームの略称を「ドリチ！」とすること、活動活性化を目指し、「ドリチ！ミーティング」を6月16日にオンラインで開催することを決めた。ムビコンのサンプルムービー制作プロジェクトやコミュニケーションツールの Slack 活用について説明することとした。

3. プログラム委員との合同ミーティング

主に新チャレンジ章の展開を協議するため、当委員会の担当委員とプログラム委員会からの担当委員による合同ミーティングを実施した。今後もプログラム委員会との情報交換の場として継続してミーティングを行い、情報発信を進めることとした。

4. 他の委員会との連携について

各種委員会と連携について以下のとおり確認し、担当委員を設置した。

- ・ SCOUTING 誌 各号の記事内容で関係する委員会との連携
- ・ プログラム委員会 新チャレンジ章を中心とした教育プログラム情報連携
- ・ 財務委員会 委員会に参席
- ・ 国際委員会 国際系情報発信強化のための新規 Web サイト制作の検討
- ・ 100周年事業 キャラバン小委員会への参画
- ・ 100周年事業 記念ソング検討チームに参画し、ソング特別委員会との連携
- ・ 第13回日本アグーナリー 実行委員会への参加、社会連携系のタスク
- ・ EarthTribe タスクチームへの参画

5. 全国大会について

当委員会のテーマ集会は団支援・組織拡充委員会と合同で行う。参加者には事前にタイムスケジュールを連絡する。指導者向け、申込制で見逃し配信を行う。

また、全体会について、配信などについて当委員会から2人がチームに参画している。ドリチ！を中心にコンテンツを作成中。プレスリリースを発信する。

6. ムービーコンテストについて

5 月中にテーマを公開し、7 月までにスポンサー公開する。テーマは、「スキル」、「エンターテイメント」、「SDGs」の3つとする。ドリチ！に本コンテストを盛り上げてもらい、かつ、応募作品の質を高めていくことを目指す。

////////////////////////////////////

第 5 回 : 定例ミーティング

日時 : 2021 (令和 3) 年 6 月 10 日 (木) 19:30~21:30

場所 : オンラインにて開催

出席 : 委員長 澤 朋宏 (愛知) 副委員長 山本慎太郎 (東京)

委員 安部 秀 (神奈川)、川瀬政美 (大阪)、張ハンビツ (京都)

山本浩介 (兵庫)、藤田大悟 (学経)

参席 財務委員会より 出田行徳 委員 (長野)

国際委員会より 大石千秋 委員 (兵庫)

事務局 山田哲司 木本史郎

1. 全国大会について

5 月 29 日~30 日で開催。全体会はおおむね好評であった。テーマ集会は予定通りであることを伝えら、参加者からの反応も良かった。ポイントは、団情報ページを今後しっかり更新していただけるかどうか。

2. 外あそびを推進する会

ジョンソン&ジョンソン ビジョンケアカンパニーが中心となり、子どもたちの野外活動を推進する任意団体。子どもたちを取り巻く環境の中でいまなにが課題となっているのかなどの勉強会が開かれ、今後、行政への提言など行っていくとされている。ボーイスカウトとしてどう関わるのかを見定めていく。

3. WWF ジャパン脱炭素キャンペーン

6 月の環境月間にあわせた同団体のキャンペーン。ボーイスカウトとしても SDGs やアーストライブと絡めて情報発信する。スカウトのプログラム (進歩など) と絡めていく。

4. ドリチ! ミーティング

PR ドリームチームの活性化のためのミーティングを開催した。参加申込 27 人。PR ドリームチームの役割・目標の再確認、ムビコンサンプルムービー制作企画の紹介・動画制作講座の提案、専用 Slack ワークスペースの紹介などを行った。

5. 100 周年広報戦略

各種事業が小委員会のもとで進んでいるが、広報・プロモーション戦略は当委員会の所管である。来年 4 月 1 日からの 100 周年に向けて記念 WEB サイトを準備する。

6. 媒体広告の強化

機関誌への広告掲載企業募集の強化にあたり、代理店の活用を導入する。媒体検索のポータルサイトに登録する。固定費はかからないが成約ごとに費用が発生するスタイルである。

////////////////////////////////////

第 6 回 : 定例ミーティング

日時 : 2021 (令和 3) 年 7 月 1 日 (木) 19:30~21:30

場所 : オンラインにて開催

出席 : 委員長 澤 朋宏 (愛知) 副委員長 山本慎太郎 (東京)

委員 安部 秀 (神奈川)、川瀬政美 (大阪)、張ハンビツ (京都)

山本浩介 (兵庫)、松田美香 (京都)

参席 国際委員会より 大石千秋 委員 (兵庫)

事務局 山田哲司 木本史郎

1. 機関誌スカウティング 編集の新体制づくり

新体制について、事務局が原稿発注・収集修正、編集を行い、担当委員が大きな台割、企画立案、校正などへの意見だしを行う。

2. スカウト運動活性化戦略セミナー神奈川開催

中途退団抑止特別委員会と団支援・組織拡充委員会と当委員会から計 4 つのコンテンツを実施した。当委員会コンテンツの WEB 活用の話を聞いて欲しいのはもっと現場に近い指導者が望ましい。分野を絞ってコンテンツを選択してもらおうほうが効果を上げやすいか。同セミナー終了後に県連盟との意見交換会を実施。自県での広報展開や日本連盟普及資料の活用状況などについて、事前にお伺いシートを県連盟に渡しておき、当日にヒアリングする。

3. スカウトと社会をつなぐ場所

次回開催予定を 9 月上旬予定とし、7 月 5 日に決定する。ゲストはソニー・太陽 (株) 代表取締役社長 盛田陽一氏を予定する。次回以降の開催のため女性ゲストの選定を進める。

4. 社会連携系委員ミーティング

社会連携に関する担当委員で定期的にミーティングを開催しており、企業への営業用チラシ作成を進めている。今年度中に各社を回れるよう準備する。

5. WEB サイトの改修

WEB の特性上、細かいガイドラインを決めるのは難しい状況がある。WEB サイトも機関誌のように、企画責任・管理編集とで委員会と事務局との責任分野を切り分けるなど検討していく。広報としての成果を狙うならば、プロのアドバイスを聞きながら進めるべき。

6. ボーイスカウト・アンバサダー

これの定義や委嘱の流れなどを確認する。アンバサダー紹介のために Web ページ制作する。今後、アンバサダーよりももう少し身近な存在の設定を検討する。

////////////////////////////////////

2021 年度 第 7 回 : 定例ミーティング

日時 : 2021 (令和 3) 年 7 月 22 日 (木) 19:30~21:30

場所 : オンラインにて開催

出席 : 委員長 澤 朋宏 (愛知) 副委員長 山本慎太郎 (東京)

委員 安部 秀 (神奈川)、川瀬政美 (大阪)、張ハンビツ (京都)

山本浩介 (兵庫)、藤田大悟 (学経)、大関ゆかり (新潟)

参席 財務委員会 出田行徳 委員（長野）
国際委員会 大石千秋 副委員長（兵庫）
事務局 山田哲司 木本史郎

1. スカウト運動活性化戦略セミナー石川開催

このセミナーでは、セミナー当日の前後に県連盟との意見交換会を開催しており、今回は三つ折りの広報資料の改善案など「より良き」を目指す各種提言をいただいた。

2. 機関誌スカウティング

9月号原稿作成状況を確認した。期日に遅れぬよう作業を各委員にてすすめる。媒体広告強化のため、サイトに登録済。7月号における原稿不体裁の顛末と、今後の対応策について編集チームからの報告があった。今後の対策として、①執筆者に、参考資料をあわせて提出するよう依頼、②事務局・当委員会との連携による編集体制のリビルド、③ことばのガイドラインを作成中

3. スカウトと社会をつなぐ場所

次回開催日：9月14日（火）18時30分～20時30分 ※予定

ゲスト：7月20日 ソニー・太陽（株） 盛田社長

テーマ：持続可能な社会の中でダイバーシティ&インクルージョンな社会はどうあるべきか？（予定）

今後の準備の流れ：8月頭までに県連盟発信&WEB公開で募集開始

特記事項：聴覚障がい者への配慮として、音声文字変換対応をソニー・太陽様で検討

4. SDGs・EarthTribe タスクチーム参加報告

環境教育プログラム推進タスクチーム、主に EarthTribe についての検討

チームでの会議を重ね、隊長用ガイド・バッジの制作、SCOUTING 誌用記事の検討、スカウトの日における展開、年代別プログラムの検討などが進められている。

5. PR ドリームチーム

チームのロゴを作成することとし、ドリチ！内で募集したところ、3件応募あり。ドリチ内で投票し静岡・中嶋みと葉さんの作品を選定した。また、ムビコン盛り上げについて、「動画制作講座」「広報ガイドライン」「動画自動収集」などについて検討している。

6. 他委員会等からの広報関連

- ・100周年記念誌から販売告知：委員長から実行委員長&各小委員会委員長に打診する。記念誌については必要スペースを打診する。「情報連携テーブル」との連携をすすめる。
- ・JOTA-JOTI プレスリリース：当委員会で預かって精査する。同様の「広報発信依頼」についてどこまで対応していくのか、責任の所在の明確化など検討を進めていく。

7. 各種イベントなど

- ・霞が関子ども見学デー：現地出展の予定で準備をしていたが、コロナ禍の広がりを考慮し、オンライン出展に切り替える。
- ・ぼうさいこくたい2021：内閣府等が主催する同イベントには2019年名古屋開催にも

待って、Web ページ制作へ進む。

8. 団情報ページ更新の呼びかけ強化

日本連盟から 11 月中旬に行う全団発送にチラシを同封する。あわせて、ともにすすもう助成プログラムについても協力の呼びかけを行う。

////////////////////////////////////

第 10 回：定例ミーティング

日時：2021（令和 3）年 9 月 22 日（水）19:30～21:00

場所：オンラインにて開催

出席：委員長 澤 朋宏（愛知） 副委員長 山本慎太郎（東京）

委員 安部 秀（神奈川）、大関ゆかり（新潟）、
張ハンビツ（京都）、藤田大悟（学経）、松田美歌（京都）、
山本浩介（兵庫）

参席 財務委員会 出田行徳 委員（長野）

国際委員会 大石千秋 副委員長（兵庫）

欠席： 川瀬政美（大阪）

事務局 山田哲司 木本史郎

1. 奥島総長インタビュー動画

今年の全国大会直前に総長挨拶を撮影。その際にインタビュー実施した。この度、ドリチ！に活躍してもらい編集し、動画 4 本を WEB に公開した。日本語字幕については原稿があれば簡単につけることができた。

2. 100 周年記念ソング制作打ち合わせ

当委員会としてのメインのミッションはプロモーションであることを確認した。歌詞を募集して、作詞・作曲家へ渡し、曲にさせていただき流れで進められている。募集開始から SNS 発信等で盛り上げの動きを行っていく。

3. 難民支援衣料回収プロジェクト

9 月～10 月で実施している秋期間への申し込み状況は現時点で 72 件。ユニクロが、衣料が難民に届くまでの動画を制作した。来春の期間にはこの動画を活用して、より教育効果を高めていく。

4. Web 広告について

入団促進のためのランディングページの制作を進めつつ、先行して現サイト向けへの広告配信を行うため、広告代理店の選定を行う。10 月中に配信開始を目標とする。ターゲットにあわせた広告とし、代理店は非営利団体を扱ったことのあるところが望ましい。

5. ムービーコンテスト

10 月 31 日の締め切りに向けて盛り上げを強化する。SNS で募集受け付けを拡散できるように、去年の入賞作品を紹介するなど行う。

6. フォトコンテスト

従来の「少年少女の部」「青年成人の部」とは別に新設部門として「デジタル部門」を新

設し、オンラインで応募できるようにする。ファン投票的に審査することも検討する。

7. カレンダー2022 制作

これまでは季節感のあるスカウトの活動写真を使用してきたが、来年は 100 周年であるため、100 年の歴史が伝わるような写真も盛り込みたい。最終ページをどのような内容にするか検討する。